

# 進路だより



福島県立相馬支援学校  
進路指導部  
令和5年7月19日発行

今年度は、4月に2年ぶりに進路保護者会を行うことができました。また、6月上旬には高等部の産業現場等における実習、7月上旬には中学部の校内実習が実施されました。卒業後の進路や高等部の実習の様子など学校の玄関に掲示しておりますので、ぜひご覧ください。

7月25日、26日には、福祉サービス事業所説明会を2年ぶりに実施いたします。地域の事業所を知る機会となりますので、ぜひ興味のある事業所に質問して頂き、卒業後の進路を考える参考になればと思います。

## 「中学部前期産業現場等における実習」

中学部 進路指導部

中学部では、前期と後期の2回校内実習を実施しており、今年度の前期産業現場等における実習は、7月3日(月)~7月7日(金)までの5日間で行われました。

紙すき班と刺し子班の2つの班に分かれて実習に取り組み、自分の立てた目標を意識して、最後まで集中して取り組む様子が見られました。1年生は、初めての实習で不安や緊張もありましたが、2・3年生の先輩がアドバイスをしたり一緒に取り組んだりしながら活動したので、疲労はありましたが最後までがんばることができました。また、実習を振り返り、一人一人反省を発表することで、今後の学習への課題を確認することもできました。

今回の経験を、これからの作業学習や後期産業現場等における実習につなげていきたいと思います。



〈刺し子班〉



〈紙すき班〉

## 「進路ってなあに？」

小学部 進路指導部

小学部段階で、「進路に関係することがあるのかな」と疑問を抱く保護者の方も多いと思います。実は、保護者の方も小中学校時代に経験したことのある係活動や給食当番だけでなく、着替えやあいさつなど日常的に行っている行動も進路に関係しているのです。中学生・高校生へと進路が進んでいくと、仕事ができるだけでなく、身だしなみや言葉遣い、マナーやルールなども大切になってきます。小学部は、その基礎を作る段階です。学校だけでなくご家庭でもお手伝いやルールなど、お子さんができるよう取り組みを少しずつ始めてみてもいいでしょうか。小さな積み重ねが、高等部卒業時には、大きな成果につながっていると思います。また、どういうことを家庭で行って行けばよいか、具体的に知りたい場合には、お気軽に担任を通して進路担当までご連絡ください。



係活動(台拭き)



児童会活動  
(牛乳パック集め)

## 「高等部前期産業現場等における実習について」

6月5日(月)～6月16日(金)の2週間、高等部前期産業現場等における実習を実施しました。1年生は、校内実習、2,3年生は主に校外実習を行いました。高等部生徒全員が実習の目標を決め、実習を行う中で、自分の課題に気づき反省としてまとめることができました。実習で学んだことを今後の生活にも生かしていければと思います。

〈総合サービス班で校内実習〉

<p>現場実習「わたしの目標」 氏名(廣瀬 翔羽 佳)</p> <p>(態度) 困った時は友達や先生に聞く、</p> <p>(作業) エプロンのアイロンがけでは糸目かい所まで 石鹸水にやる</p> <p>(生活) 自分で体温を測り、体温管理をしっかりと</p>	 <p>反省</p> <p>目標</p>	<p>現場実習「わたしの目標の反省」 氏名(廣瀬 翔羽 佳)</p> <p>(態度) やり方が分からない時先輩に聞くことができました。 分からない時、自分でやっている時があったので先生に聞けるようになった。</p> <p>(作業) 糸目のないようにアイロンにかき回すことが出来たので、アイロンの先の部分も使えよかったです。</p> <p>(生活) 早起きして家で自分で体温を測りました。 また、毎日夜10時におたの体温管理をし、かりました。</p>
--	---	--

## 「高等部前期産業現場等における実習を終えて(校外実習)」

僕は、薬王堂南相馬原町店で2週間実習を行いました。主に店内での補充、前出しなどの様々な仕事を体験することができました。店員として商品の補充、前出しなどの経験をするまでは、商品の棚の後ろにある商品を前に出すだけなので、簡単だと思っていましたが、実際に経験してみると自分が想像していたよりも難しかったです。両手を使って、腕を棚の奥まで入れて前出しすることが効率的になると感じました。

今回の実習を通して、仕事をする上で、挨拶を聞こえる声ですること、仕事を素早く行うために周りの店員の方の動きを観察し、自分の仕事に取り入れていきたいと思いました。今後の作業学習や生活に生かしていきたいです。



高等部3年

## 「第11回福島県作業技能大会に向けて(高等部)」

8月4日(金)に福島県特別支援学校作業技能大会が行われます。高等部からは、ビルクリーニング部門に4名、喫茶接客サービス部門に3名が出場します。作業技能大会に向けて、ビルクリーニング技術講習会と喫茶接客サービス講習会を行いました。

ビルクリーニングは、ビルメンテナンス協会の方から、正しい清掃用具の扱い方や効率的な清掃作業の手順を学びました。生徒の作業課題に応じて指導して頂き、実践的な力を身に付けることができました。

また喫茶接客サービスは、さばーとぴあの方から「挨拶」「表情」「清潔感のある身だしなみ」「姿勢・立ち居振る舞い」などを学びました。「心をこめたおもてなし」が大切なことを知り、生徒達の表情が柔らかくなり、相手のことを考えた挨拶などができるようになってきました。それぞれ外部専門家の方から教えて頂き、自分の課題について考え、改善策を考えて取り組むことで、成長を実感することができました。

